

2026 年 9 月 17 日

三井住友金属鉱山伸銅株式会社

アーバンエナジー株式会社

**三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重工場に太陽光発電設備を導入
～PPA モデルの導入により、CO₂排出量を年間約 248t 削減～**

三井住友金属鉱山伸銅株式会社（社長:加藤 和照、本社:埼玉県上尾市、以下「三井住友金属鉱山伸銅」）は、CO₂排出量の削減に向けた取り組みの一環として、三重工場（三重県いなべ市）へ、アーバンエナジー株式会社（社長:川原 太郎、本社:神奈川県横浜市、以下「アーバンエナジー」）より太陽光発電 PPA モデル^{※1}の「ゼロエミプラン® オンサイト型サービス（以下「本サービス」）」を、2026 年 7 月より導入いたしました。

本サービスでは、環境省補助金^{※2}を活用し、アーバンエナジーが三井住友金属鉱山伸銅三重工場に自家消費型太陽光発電設備を設置し、発電した電力を三井住友金属鉱山伸銅が購入します。今回、導入する太陽光発電設備（発電設備出力：469kW）の総発電量（自家消費量）は 604MWh/年を想定し、CO₂ 排出量を年間約 248t-CO₂^{※3}削減できる見込みです。

三井住友金属鉱山伸銅は、本サービスの導入などを通して、CN に向けた取り組みで 2030 年までに 13 年度比で GHG 排出量を 46%削減する目標を達成できるよう引き続き取り組んでまいります。

アーバンエナジーは今後も、SDGs の達成に向けて再生可能エネルギーの利用拡大を目指すとともに、本サービスの提供により企業の環境経営の推進に貢献することで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

※1 「太陽光発電 PPA モデル」とは、第三者が需要家の敷地や屋根などを借用して太陽光発電システムを設置し、発電した電力を長期にわたり需要家に販売するモデル。需要家は初期投資ゼロで再生可能エネルギー由来の電力を活用することができ、加えて電気料金の削減が期待されます。

※2 令和 6 年度補正「ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金）」

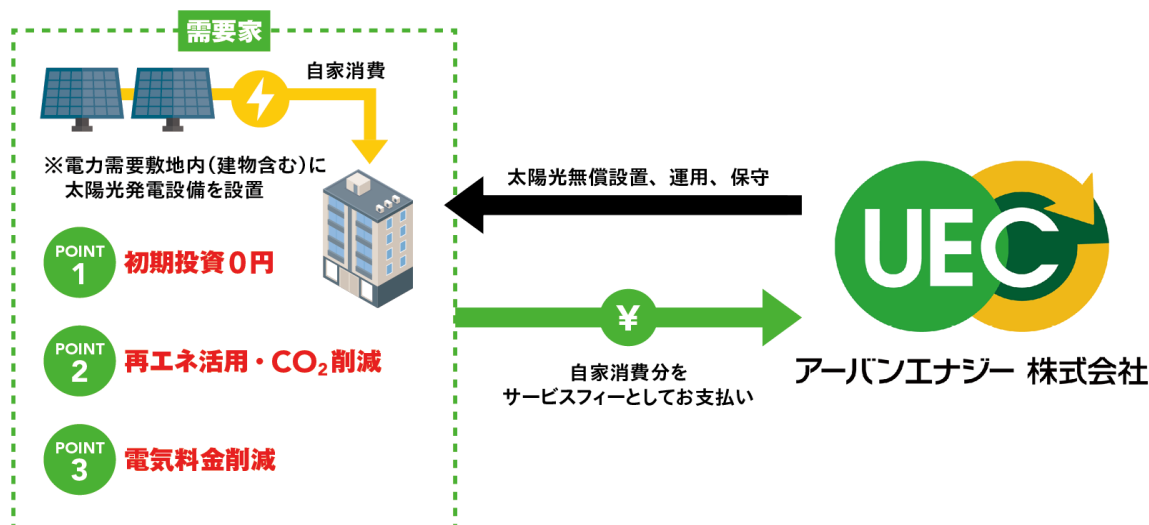
※3 CO₂削減量は、中部電力ミライズ株式会社が公表する 2024 年度の CO₂排出係数 0.411kg-CO₂/kWh を用いて算出した想定値です。

■ 三重工場 太陽光発電設備**設備概要**

発電設備出力	469 kW（パネル容量）
総発電量（自家消費量）	604MWh/年
CO ₂ 削減量	約 248t-CO ₂ /年



■ ゼロエミプラン® オンサイト型サービスのイメージ



■ 三井住友金属鉱山伸銅について

【商号】三井住友金属鉱山伸銅株式会社

【設立】2010 年 7 月 1 日

【所在地】埼玉県上尾市二ツ宮 656-1

【代表】代表取締役社長 加藤 和照

【事業内容】伸銅品の銅板条、黄銅板条の製造販売、圧延銅箔の製造販売、亜鉛加工品の製造販売

■ アーバンエナジーについて

【商号】アーバンエナジー株式会社

【設立】2013 年 12 月 3 日（事業開始：2014 年 4 月 1 日）

【所在地】神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目 1 番地

【代表】代表取締役 川原 太郎

【事業内容】電力売買事業（小売電気事業者 登録番号：A0122）、コーポレート PPA 事業、蓄電池事業

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

アーバンエナジー株式会社 TEL045-505-7878